

1 議事日程(2日目)

[平成24年太宰府市議会第2回(6月)定例会]

平成24年6月7日

午前10時開議

於議事室

- 日程第1 議案第28号 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について
日程第2 議案第29号 太宰府市税条例の一部を改正する条例について
日程第3 議案第30号 太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について
日程第4 議案第31号 太宰府市印鑑条例の一部を改正する条例について
日程第5 議案第32号 太宰府市予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例について
日程第6 議案第33号 平成24年度太宰府市一般会計補正予算(第1号)について
日程第7 議案第34号 平成24年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について
日程第8 議案第35号 太宰府小学校大規模改造工事請負契約の締結について
日程第9 請願第2号 「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書採択に関する請願

2 出席議員は次のとおりである(18名)

1番	陶山良尚	議員	2番	神武綾	議員
3番	上疆	議員	4番	芦刈茂	議員
5番	小嶋真由美	議員	6番	長谷川公成	議員
7番	藤井雅之	議員	8番	原田久美子	議員
9番	後藤邦晴	議員	10番	橋本健	議員
11番	不老光幸	議員	12番	渡邊美穂	議員
13番	門田直樹	議員	14番	小柳道枝	議員
15番	佐伯修	議員	16番	村山弘行	議員
17番	福廣和美	議員	18番	大田勝義	議員

3 欠席議員は次のとおりである

なし

4 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名(19名)

市長	井上保廣	副市長	平島鉄信
教育長	關敏治	総務部長	木村甚治
地域づくり担当部長	今泉憲治	市民生活部長	古川芳文
健康福祉部長	坂口進	建設部長	神原稔
会計管理者併上下水道部長	三笠哲生	教育部長	古野洋敏
総務課長	友田浩	経営企画課長	石田宏二

市民課長	原野敏彦	福祉課長	大藪勝一
国保年金課長	永田宰	都市整備課長	今村巧児
上下水道課長	松本芳生	教務課長	諫山博美
監査委員事務局長	関啓子		

5 職務のため議事室に出席した事務局職員の職氏名（5名）

議会事務局長	齋藤廣之	議事課長	櫻井三郎
書記	白石康子	書記	花田敏浩
書記	茂田和紀		

再開 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（大田勝義議員） 皆さん、おはようございます。

定刻になり、出席議員も定足数に達しておりますので、ただいまから休会中の第2回定例会を再開いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程はお手元に配付しているとおりです。

議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 議案第28号 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について

○議長（大田勝義議員） 日程第1、議案第28号「福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について」を議題にいたします。

お諮りします。

本案は委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、委員会付託を省略します。

直ちに質疑、討論、採決を行います。

これから質疑を行います。ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めます。

討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第28号を可決することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（大田勝義議員） 全員起立です。

よって、議案第28号は可決されました。

〈可決 賛成17名、反対0名 午前10時01分〉

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第2 議案第29号 太宰府市税条例の一部を改正する条例について

○議長（大田勝義議員） 日程第2、議案第29号「太宰府市税条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから質疑を行います。ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めま

す。

議案第29号は総務文教常任委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3から日程第5まで一括上程

○議長（大田勝義議員） お諮りします。

日程第3、議案第30号「太宰府市手数料条例の一部を改正する条例について」から日程第5、議案第32号「太宰府市予防接種健康被害調査委員会設置条例の一部を改正する条例について」までを一括議題にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

これから質疑を行います。ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めます。

議案第30号から議案第32号までは環境厚生常任委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第6 議案第33号 平成24年度太宰府市一般会計補正予算（第1号）について

○議長（大田勝義議員） 日程第6、議案第33号「平成24年度太宰府市一般会計補正予算（第1号）について」を議題といたします。

これから質疑を行います。ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めます。

議案第33号は各常任委員会に分割付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第7 議案第34号 平成24年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について

○議長（大田勝義議員） 日程第7、議案第34号「平成24年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について」を議題とします。

これから質疑を行います。ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めます。

議案第34号は環境厚生常任委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第8 議案第35号 太宰府小学校大規模改造工事請負契約の締結について

○議長（大田勝義議員） 日程第8、議案第35号「太宰府小学校大規模改造工事請負契約の締結について」を議題といたします。

お諮りします。

本案は委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） 異議なしと認め、委員会付託を省略いたします。

直ちに質疑、討論、採決を行います。

これから質疑を行います。ただいまのところ通告がありませんので、質疑なしと認めます。

討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） これで討論を終わります。

採決を行います。

議案第35号を可決することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

○議長（大田勝義議員） 全員起立です。

よって、議案第35号は可決されました。

〈可決 賛成17名、反対0名 午前10時04分〉

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第9 請願第2号 「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書採択に関する請願

○議長（大田勝義議員） 日程第9、請願第2号「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を求める意見書採択に関する請願」を議題といたします。

紹介議員の説明を求めます。

5番小島真由美議員。

〔5番 小島真由美議員 登壇〕

○5番（小島真由美議員） お手元に、こころの健康を守り推進する基本法の制定を本市議会が国に求める意見書案と、この提出への請願書が配付されていることと思います。この件につきましての趣旨説明を行います。

請願は、筑紫地域精神障害者家族会「五筑会」代表宮崎富夫様のほうからいただいております。

現在、うつ病等の気分障がい、不安障がい、統合失調症、認知症、発達障がいなど、精神疾患で医療機関に受診する患者数は近年急増しており、平成20年には320万人を超えております。このほか、受診していない患者も多くいると推測されており、精神疾患は国民に広くかかる疾病となりました。

また、精神疾患は疾患による負担が大きく、生活の質の低下をもたらすだけでなく、社会経済的な損失も生じております。また、自殺という大きな問題もはらんでおります。

早期発見、早期治療、救急、急性期、在宅等の医療体制、地域における生活を支えるための支援の整備等、今後の精神保健・医療・福祉施策が大きく進展することを切に願い求めるもの

でございます。委員会のほうで慎重なるご審議をいただきまして、ご採択をいただきたいことをお願いして説明を終わらせていただきます。

以上でございます。

○議長（大田勝義議員） 説明は終わりました。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

7番藤井雅之議員。

○7番（藤井雅之議員） ただいまの紹介いただきました請願のこの請願の趣旨、理由と、添付されております意見書、まだここで読んだ段階ですけれども、特別問題点といたしますか、反対する内容ではないのかなというふうに私も感じておりますし、またこのところの健康基本法を求め請願提出署名72万人が昨日国会のほうに提出をされて、私どもの日本共産党の高橋衆議院議員が超党派の議員連盟の副会長として参加をしておるようですので、そういった今の情勢というのは認識をいたしました。若干ですね、この請願書のところで私が質問させていただきたいのが、理由のところを読み上げますと、日本の精神医療の現状は精神医療の中心が先進諸国で精神病院への隔離というような云々がありまして、その後職員の配置の問題が述べられております。そういった部分で今医師不足、看護師不足というところが言われておりますけれども、こういったところへの対応策ですね。抜本的にこの患者さん側のこういったケアを厚くするためにも、そういった医師の養成というのが重要な課題になってくるんじゃないかなというふうに認識をするんですけれども、それについてのご見解をお聞かせいただければと思います。

○議長（大田勝義議員） 5番小島真由美議員。

○5番（小島真由美議員） お答えいたします。

今、藤井議員おっしゃったとおり、医師不足という背景、大きな今社会問題がございます。その中で精神科医も、例えば入院病棟が患者16名に対して医師1人以上が精神科以外なんです。精神科病棟では患者48人に対し医師が1人という過酷な労働ということもございます。また、この医師不足、全体的なものに関してお答えをいたしますと、公明党が近年提唱いたしております医師バンク、これは僻地治療に医師を派遣するために、また帰ってきたときにその方の経歴がそのまま反映された職場づくり、そういったことを提唱をいたしております医師バンクであるとか、また女性医師が子育てと仕事の両立ができるための環境整備だとか、また地域医療といたしましては大学病院とか総合病院、単科の精神科病院であるとか、まちなかクリニック、こういったことが連携を密にして救急広域医療体制、こういった形での推進をいたしておるところでございます。

（7番藤井雅之議員「ありがとうございました」と呼ぶ）

○議長（大田勝義議員） ほかにありませんか。よろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（大田勝義議員） それでは、自席にお戻りください。どうぞ。

これで質疑を終わります。

請願第2号は環境厚生常任委員会に付託します。

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（大田勝義議員） 以上で本日の議事日程はすべて終了いたしました。

次の本会議は、6月15日午前10時から再開いたします。

本日はこれもちまして散会いたします。

散会 午前10時10分

~~~~~ ○ ~~~~~